

公益社団法人沖縄県理学療法士協会 平成 28 年度定時総会議事録

1. 開催日時：平成 28 年 5 月 21 日（土） 13:30～15:25

2. 開催場所：いちゅい具志川じんぶん館 大研修室
（沖縄県うるま市字川崎 468 番地）

3. 総会次第

(1) 開会の挨拶 池城正浩会長から総会出席へのお礼が述べられた。

(2) 総会出席者数報告

神谷喜一理事（事務局担当理事）は開会を宣し、本日の総会は出席者が次のとおり定数を満たしたので有効に成立する旨を告げた。

正会員数： 1417 名

出席会員： 944 名 （出席 60 名、委任状出席 884 名）

(3) 議長及び議事録署名人選出

司会から議長の立候補を募ったところ議長に安里幸健、砂川真利香の両氏から立候補があり、参加者からの拍手で承認された。引き続き、議事録署名人立候補を募ったところ議事録署名人に城間俊充、高橋 陽の両氏から立候補があり、参加者からの拍手で承認された。

(4) 議案審議

安里幸健議長より「第 1 号議案平成 27 年度事業報告に関する件」について報告することが説明された。

池城正浩会長から議案書を基に総括報告がなされた。次いで玉城義彦社会職能局長より議案書を基に平成27年度事業報告がなされた。

安里幸健議長は第1号議案について会場から質問等を求めた。

質問(溝田康司会員)

総括報告の中で、特別積立金以外の繰り越し金計上が認められないというのは、内部留保に当たるからという意味なのか。

返答（池城正浩会長）

今までは県の職員からも内部留保はゼロにするよう指導があり、我々もそれに従ってゼロもしくはマイナスになるように予算を組んでいた。今年度からは予算の中に繰越金を組み込むことが認められた為、予算に反映させていく。

他に質疑なし。

安里幸健議長より「第1号議案平成27年度事業報告に関する件」について採決を求め、挙手にて賛成多数で承認された。

安里幸健議長より「第2号議案平成27年度収支決算書、監事監査報告に関する件」について報告することが求められた。

運天智子財務部長より議案書を基に平成27年度正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録の説明がなされた。

その後、宮城尚監事より、監事監査にて財産及び事業活動は適正に管理運営されたことを認める報告がなされた。また、千知岩伸匡監事から、各部局とも経費削減に取り組んでいるが実現していない。健全な事業運営をしていく為には、ある程度の内部留保をしていかななくてはならない。600万程の繰越金がある方がいい。その為には会費の引き上げが必要になってくるとの意見が述べられた。

安里幸健議長は第2号議案について会場から質問等を求めた。

特に質疑なし。

安里幸健議長より第2号議案平成27年度収支決算書、監事監査報告に関する件」について採決を求め、挙手にて賛成多数で承認された。

安里幸健議長より「第3号議案平成28年度事業計画・収支予算に関する件」について報告することが求められた。

池城正浩会長にて議案書を基に総括計画の説明がなされた。古堅貞則教育学術局長より議案書を基に平成28年度事業計画の説明がなされた。運天智子財務部長より議案書を基に平成28年度収支予算書の説明がなされた。

安里幸健議長は第3号議案について会場から質問等を求めた。

質問(溝田康司会員)

提案であるが、公益社団として理学療法としての知識や技術を形を変えて商品化し、事業として収益にしていくのはどうか。

返答(池城正浩会長)

収益に関わることを今後は考えていきたい。貴重な意見として今後の事業にどのように活用していくか検討したい。

質問(朝岡会員)

10月に全国学術研修大会も行われる中で沖縄県理学療法講習会が同じ10月に2回も開催されるのは難しいのではないかと。昨年度も1回程実施できてないという状況でこの計画はどうなのか。

返答(古堅貞則教育学術局長)

確かに研修大会もあって忙しい時期ではあるが、去年の事業に関しては、講習会の時間が増えたので当初計画していた回数を統合したような形で実行した。今年同じような計画になっているが、回数に関しては今年の動向をみて調整していく。

質問(朝岡会員)

研修会収入が昨年度86万のマイナスになっている。しっかりとした事業計画を立てなければならないのでは。

返答(池城正浩会長)

会員の皆様には会費を払ってもらっているので研修会費はゼロにしたい。そうしたいが現実には事業運営が難しい。その非会員との差別化をするようにする。

開催に関しては7回になっているが開催場所が変更になったりするので検討していきたい。この件に関しては持ち帰って検討していきたい。

他に質疑なし。

安里幸健議長より「第3号議案平成28年度事業計画・収支予算に関する件」について採決を求め、挙手にて賛成多数で承認された。

安里幸健議長より「第4号議案会費及び定款細則変更に関する件」について報告することが求められた。

池城正浩会長より議案書を基に会費及び定款細則変更に関する説明がなされた。

安里幸健議長は第4号議案について会場から質問等を求めた。

質問(溝田康司会員)

会費を上げることには賛成だが、9千円という額が妥当かという点には疑問がある。今後増税になることを考えて、5年後、10年後を見据えることを踏まえると、1万円が妥当ではないか。

返答(池城正浩会長)

九州または全国における会費は平均9千円程である。九州または全国の平均に合わせると2千円増の9千円、JPTAの会費と合わせて2万円というのが妥当という結論になった。皆様からも収益に関する事があれば是非挙げて頂きたい。

質問(兼島広樹会員)

会費を上げなければいけないということは分かるが、反対意見を持っている人もいる。どうして会費を上げないといけないのかもっと説明が欲しい、会費未納の人から回収する努力も必要なのではという意見等が挙がっていることも皆さんに知って頂きたい。会費は前払いが基本であり、期限を過ぎても納入が無ければ自動退会とするといったような仕組みが無いと、未納者から会費の回収が難しいのではないかと、といった意見もあったので、報告させていただきます。

返答(池城正浩会長)

4月から来年の3月31日までに納入するという制度になっている。その為、昨年度の会費を3月31日までに納入していない人が未納者となる。以前は3年以上の未納者が退会、現在は1年未納で権利の停止になるなど、少しずつ未納者に対しての対応がなされている。今後、更なる対応を検討していく。

質問(安田知子会員)

代議員に今の話しを挙げて頂きたい。分納というやり方もあるのではないかと。また、未納者への対応も今後全国的に考える必要があるのではないかと。こういった意見も代議員に挙げて頂きたい。また、長崎が会費7千円で運営できているのか知りたい。そういったことも会費引き上げの判断材料にしてみてもよいのではないかと。

提案(千知岩伸匡監事)

会員が1500名を超えて、これから発展していくことも踏まえて事業費を今後どう使うかという所である。県士会理事は日当も無くボランティアとして活動している為、日当制度を含めて整備していき、予算を検討してみてはどうか。

返答(池城正浩会長)

まず理事への報酬の件であるが、定款上では理事は無報酬となっている。金額の話ではない。会費に関してだが、長崎の会費のことも含めて検討したい。未納者への対応に関しては本来、未納というのはあり得ない話。回収するとなると、法律に訴えるしかないのが難しい話になる。

安里幸健議長より「第4号議案会費及び定款細則変更に関する件」について採決を求め、挙手にて賛成多数で承認された。

続いて安里幸健議長より、会費増額を2千円か3千円かで多数決が取られた。

2千円が25名、3千円が19名といった結果となり、多数決によって議案通りに会費が9千円と可決された。

池城正浩会長より、この決定した結果を踏まえて事業に反映させ、できるだけ会費を上げないよう努力していくとの話が述べられた。

また、兼島広樹会員からの会費upに反対の人もいるので、何らかの形で還元できないかという意見も挙げられ、執行部で取りまとめておくという返答が述べられた。

再び安里幸健議長より「第4号議案会費及び定款細則変更に関する件」について採決を求め、挙手にて賛成多数で承認された。

砂川真利香議長より「第5号議案役員選出に関する件」について報告することが求められた。

大城直人選挙管理委員長にて平成28年度役員選出に関する件について理事15名、監事2名の立候補があり、選挙規定第9条の5に基づき無投票当選の報告がなされた。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：池城正浩氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、池城正浩氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：小嶺衛氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
小嶺衛氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：運天智子氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
運天智子氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：立津統氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
立津統氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：城間定治氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
城間定治氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：神谷喜一氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
神谷喜一氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：玉城義彦氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
玉城義彦氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：金城良和氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
金城良和氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：山城忍氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
山城忍氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：久高将臣氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
久高将臣氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：末吉恒一郎氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
末吉恒一郎氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：川畑真紀氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
川畑真紀氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：村井直人氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
村井直人氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：照屋一樹氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
照屋一樹氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：宮平宗勝氏を理事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
宮平宗勝氏を理事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：宮城尚氏を監事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
宮城尚氏を監事として承認された。

大城直人選挙管理委員長から読み上げ

砂川議長確認：千知岩伸匡氏を監事として承認される方は「拍手」にて採決を行い、
千知岩伸匡氏を監事として承認された。

砂川真利香議長より「第 6 号議案選挙管理委員の選出に関する件」について報告するこ
とが求められた。

神谷喜一事務局担当理事より、選挙管理委員に大城直人氏、長嶺覚子氏、高良奈津子氏の
3 名が推薦された。

砂川真利香議長より「第 6 号議案選挙管理委員の選出に関する件」について採決を求め、
挙手にて賛成多数で承認された。

砂川真利香議長より第 7 号議案の前に報告次項を述べるよう執行部に求めた。

「第 18 回沖縄県理学療法学会大会」について、兼島広樹大会長より報告がなされた。

「第 51 回日本理学療法士協会全国学術研修大会」について神谷喜一事務局担当理事より報告がなされた。

「沖縄県リハビリテーション専門職協会設立」について池城正浩会長より報告がなされた。

「フィジー・沖縄リハアイランドプロジェクト進捗状況」について国際支援部より報告がなされた。

砂川真利香議長より「第 7 号議案その他」について、会場からの発議を求めた。

特に質疑なし。

砂川真利香議長から、平成 28 年度定時総会のすべて議案について承認が得られたことが告げられた。

安里幸健議長、砂川真利香議長が議長の任が解かれ、降壇となる。

閉会の言葉が司会の神谷喜一事務局担当理事より述べられた。

上記議事ならびにその結果を明確にする為、この議事録を議長、議事録署名人の記名押印を下記に記す。

平成 28 年 5 月 21 日

公益社団法人沖縄県理学療法士協会 平成 28 年度定時総会

議 長 安里幸健

議 長 砂川真利香

議事録署名人 城間俊充

議事録署名人 高橋 陽

出席理事 池城 正浩

與儀 哲弘

運天 智子

神谷 喜一

立津 統

玉城 義彦

山城 忍

末吉 恒一郎

金城 良和

古堅 貞則

久高 将臣

川畑 真紀

出席監事 宮城 尚

千知岩 伸匡

議事録作成者 山入端 将士